

情報を、あのスマホの手で あなたのもとへ

クロスメディア時代の広報

「広報」といえば、この「広報たかしま」や防災行政無線放送を思い浮かべる方が多いと思いますが、高島市では、時代の流れにあわせ、様々な手段で情報をお届けしています。

その中のひとつとして、高島市ホームページ上でインターネットテレビ「みてねっと！ニュース」を始めて、1年が経過しました。平日は毎日、身近な地域ニュースや市政に関する説明などを3〜5分程度の映像にまとめ、お伝えしています。皆さんご覧いただいているでしょうか。

テレビ局のない高島市でも、テレビニュース感覚で情報をお届けしたい…そんな思いで日々取り組んでいます。

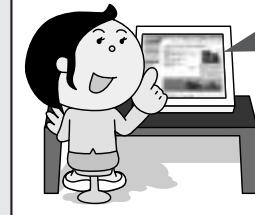
めずらしいニュース、おもしろいイベントはありませんか？ぜひ、お知らせください。



ココをクリック!

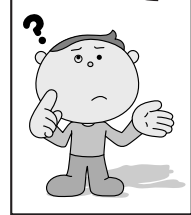
※クロスメディアとは、ひとつの情報を複数のメディア（広報手段）が補い合ってお知らせすることです。

**時間との勝負！
みてねっと！ニュースが
できるまで**



まずは企画
現在ニュースキャスターは秘書広報課職員7人が順番に当たっています。担当する日の3日前までにおおよその内容を考え協議します。
ニュースはぎりぎりに飛び込むことがあるので、変更もしょっちゅうです。

みてねっと！ニュースって どんなもん？



Q 見たことがないんですが、
具体的にどんな内容なんですか？
A たとえば、1月21日のみてねっと！ニュースでは「おーい あそぼっや、こころの絆〜お父さんお母さんへの手紙作品集発売のお知らせ」をお伝えしています。

Q その日のニュースはいつまで見られるの？

A 一度公開したら、約一年はそのまま公開していく予定です。現在は一番最初のみでねっと！ニュースから全て公開しています。いつでも見いただけます。

Q 映像がなかなか出てこないんだけど…

A お使いになるパソコンの環境や、接続する回線の環境にもよりますが、映像が出てくるまでに1分くらいかかることがあります。システム上やむを得ないことですので、ご了承ください。



インターネットテレビは世界中どこからでも、インターネットに接続できれば見られます。ご自宅等にパソコンのない方でも、各図書館や市役所に設置のパソコンをご利用いただき、ぜひ一度ご覧ください。



取材
取り上げる内容が決まると取材に出ます。重いテレビカメラを抱え、撮影はもちろん、たいてい1人でインタビューもこなします。



スタジオ撮り
担当当日のお昼くらいまで、飛び込みニュースがないか待ってから、スタジオで撮影します。
スタジオは防災行政無線放送の放送室と兼用で、職員手作りで背景等を設置しています。ちゃんと照明を当ててリモコンを使い、自分で自分を撮影します。



編集
取材してきた映像や、スタジオで撮った映像を、パソコンに取り込み、編集します。あらゆる方に見ていただけるようテロップを入れたり、シーンに合った音楽を重ねたりします。慣れるまでは大変ですが、コツをつかめばすいすいと…（でもないか）。午後5時半にはホームページ上で公開できるよう、まさに時間との勝負です。